

【ご案内および受講募集】
～ 中医營養・薬膳学研究会 薬膳茶講座 ～
「薬膳理論を応用して手軽に飲めるお茶(薬膳茶)を」
2014年度秋期(東京クラス)

(2014年10月～2015年1月, 全6回。1回だけでも受講できます)



主催: 中医營養・薬膳学研究会®

<http://chuuieizenkai.web.fc2.com/>



皆さまから篤いご要望にお応えして、春期に続き、薬膳茶講座の秋期東京クラスを2014年10月に開講いたします。本講座は、2014年1～3月に開講した春期薬膳茶講座に続く6テーマをご履修していただく内容となっています。

薬膳にご興味をお持ちの皆様が目指すもの、それは、自分の弱いところを強化して、病気を予防する、或いは、身体の不調和が未だ軽い段階(未病)で対処することではないでしょうか。そのためには、營養・薬膳学の知識を実生活において無理なく、実践していくことが肝要。その無理のない実践方法の一つが手軽に飲める「薬膳茶」です。

茶材となる食材(緑茶、各種ハーブ、野菜類、果実等)は營養・薬膳学あるいは現代栄養学においてその高い効能が知られています。

本講座では、ご自宅で気軽に再現・実用できるよう、医師や薬剤師を介さずに入手できる茶材を厳選し、薬膳愛好家にもプロにもご満足いただける内容を目指しています。

6回連続で開講しますが、ご興味をお持ちの回だけを選んで受講していただくこともできます。

なお、2015年度からは、薬膳茶講座を全12回の常設講座として、継続的に開講していきますので、春期講座をご受講いただいている方もこの秋期講座からスタートして全12回をご受講いただくことができます。また、本講座のカリキュラム全12回を受講し終えた方は、本会認定の「薬膳茶アドバイザー」の受験資格が得られます。

皆さまお誘い合わせの上、是非ご参加下さい。

【プログラム】

前半：講義

薬膳茶の基本的な考え方・知識と具体的な応用方法について分かりやすく解説します。

後半：実習(試作・試飲)

当研究会が作成したレシピを参考に、受講者の皆様にも実際に実習形式で各種茶材をブレンドし、試飲していただきます。

回	日程*1)	テーマ	講師
1	2014年10月 4日(土)	中国茶の基礎知識	梁 ペイ
2	10月20日(月)	年代別の薬膳茶	梁 ペイ
3	11月 1日(土)	秋の薬膳茶	梁 ペイ
4	11月17日(月)	冬の薬膳茶	梁 ペイ
5	12月 6日(土)	梅雨の薬膳茶	梁 ペイ
6	2015年 1月10日(土)	夏の薬膳茶	梁 ペイ

*1) 開催曜日によって開始時刻が異なりますのでご注意ください。

土曜日場合は18:00～20:00、月曜日場合は19:00～21:00です。

※ 春期講座と併せて12テーマをご履修いただく関係で、今期に限り、止むをえず、真冬に梅雨や夏の薬膳茶のテーマを設定しております。ご了承ください。

《開催要領》

講座名： 中医營養会薬膳茶講座 2014 年秋期東京クラス

主 催： 中医營養・薬膳学研究会

講 師： 梁ペイ（りょう ペイ）

中医營養・薬膳研究会代表、国立北京中医薬大学日本校助教授、
世界中医薬聯合会「薬膳食療專業委員会」常務理事、
淑徳大学エクステンションセンター講師、東京薬膳学院特別講師、日本中医食養学会相談役。

日 時： 2014年10月～2015年1月（全6回） 土曜開催：18:00～20:00、月曜開催：19:00～21:00
※ 春期講座受講生多数からのご要望により、秋期からは講義時間を2時間に拡充いたします。

対象者： 薬膳・食養生に関心をお持ちの方ならば、どなたでもご受講いただけます。

受講料： 全6回一括 27,000円（1回ごとの場合は各回5,000円。いずれも資料・材料代を含む）
（本会「薬膳講師養成講座」在学・修了生は全6回一括の場合 25,000円）

会 場： 文京シビックセンター

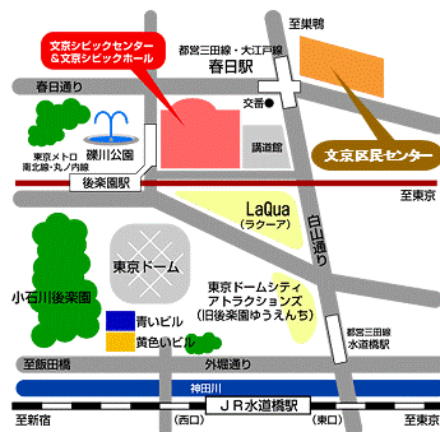
住所：東京都文京区春日1-16-21

または

文京区民センター

住所：東京都文京区本郷4-15-14

※会場予約の状況により、臨時で近隣施設（水道橋駅近辺）を利用する場合があります。



お申込・お問合せ：

中医營養・薬膳学研究会事務局（ chuui.eizenkai@gmail.com ）宛にメールをお送りください。



※ お申込みのメールでは、お名前(フリガナも)、受講希望講座名(薬膳茶講座)、受講希望回(全回、単発(同時に複数回も申込みいただけます))、薬膳に関するご経験(関連資格を所持・初歩知識あり・初心者など)をお知らせください。

※ 研究会からの案内・返信は原則として上記アドレスからメールで発信しますので、携帯アドレスでご登録の方は、上記アドレスからのPCメールを受信許可するよう設定して下さい。